

年表

時代	西暦	年号	諫早の出来事	日本・世界
旧石器			津久葉鷹野遺跡 西輪久道遺跡	日本列島形成される
縄文			川頭遺跡	
弥生	3~4C		本明石棺群	
古墳	6C		善神さん古墳、長戸鬼塚古墳、丸尾古墳、竹崎古墳	
飛鳥	538			仏教伝来か
	593			聖徳太子が摂政に
	645	大化 1		大化の改新
	663	天智 3		白村江の戦い
	672			壬申の乱
	701	大宝 1		大宝律令
	708	和銅 1	平松神社創建(本明)との伝承 法川山和銅寺元明天皇の勅により行基菩薩開創	
奈良	710		3 年神社創建(本野)との伝承	都を平城京に移す
	712		5	古事記完成
	728	神亀 5	四面宮創建(宇都)との伝承	
	752	天平勝宝4		
	784	延暦 3		都を長岡京に移す
平安	794		13	都を平安京に移す
	870	貞観 12	宗方神社創建(小野)との伝承	
	894	寛平 6		遣唐使廃止
	927	延長 5	延喜式に船越の駅名あり	
	935	承平 5	和名抄に高来郡新居郷(西郷?か)の郷名あり	平将門の乱 高麗が朝鮮統一
	1051	永承 6		前九年の役始まる
	1086	応徳 3		院政始まる
	1156	保元 1		保元の乱
	1159	平治 1		平治の乱
	1169	嘉応 1		平清盛 日宋貿易
	1180	治承 4		源平合戦
	1185	文治 1		平家滅びる 全国に守護・地頭が置かれる
鎌倉	1192	建久 3	西郷の板碑建立(建久元年)	源頼朝 鎌倉幕府を開く
	1197		8 藤井宮時、伊佐早村を檢校僧円昭に譲る・のち宇佐八幡荘園領から京都仁和寺仏母院の荘園領となる	
	1200	正治 2	御家人江助宗高宗父子伊佐早庄長野村を源納に譲る	
	1213	建暦 3	源達は兄納から譲られた長野村を筑前宗像宮司に売却	
	1221	承久 3		承久の変
	1232	貞永 1		御成敗式目(貞永式目)制定
	1260	正元 2	宗像氏業と氏郷が伊佐早庄長野村領の境界で争う	
	1274	文永 11		文永の役
	1281	弘安 4		弘安の役
	1288	正応 1	深江地頭職安富頼泰所領地船越村田畑の取り分で船越又次郎入道如覚と争い幕府に訴える	
	1297	永仁 5		徳政令を出す
	1299	正安 1		マルコ・ポーロの東方見聞録
	1314	正和 3	仁和寺仏母院御領伊佐早庄雑掌の重申状・船越村の取り分で深江地頭職安富頼泰を幕府に訴える	
	1315		4 鎮西探題は西郷籙三郎幸朝に、河上宮雑掌と湯江種頼との争いの調停を命じる	
	1320	元応 2	伊佐早庄庄官伊佐早三郎通澄領地争いを調停する	
	1333	元弘 3		鎌倉幕府滅びる
1334	建武 1		建武の新政始まる	

年表

時代	西暦	年号	諫早の出来事	日本・世界	
南北朝	1341	暦応 4	鎮西探題は西郷籙三郎と伊佐早次郎に対し深堀政綱と空閑氏女の争いに相触れるよう指示する		
	1351	貞和 7	名号石建立(慶巖寺)		
	1351	観応 2	足利直冬の充行状に「伊佐早庄福田村十町、立石孫三郎跡」の文言あり。立石氏が福田村の領主か		
	1374	応安 6	船越城主伊佐早右近五郎、宇木(有喜)城主西郷藤三郎は北朝方九州探題今川了俊と戦い降参する		
	1385	至徳 2	南平墓石群		
	1392	元中 9		南北朝の統一	
	1397	応永 4	伝「円通寺」跡の石塔群にこの年号が刻まれている		
室町	1467	応仁 1		応仁の乱	
	1474	文明 6	尚善、大村純伊を中岳の戦いで敗る この頃、伊佐早地方を統一し高城を築く		
	1491	延徳 3	西郷氏 初代 尚善 有馬貴純の平戸攻めに尚善従事する この頃、大渡野に落から開に水路を引く 山下淵に井堰と水門を造り田井原に水路を引く		
	1492	明応 1		コロンブス新大陸発見	
	1523	大永 3	深堀善時の(のち16代領主)の烏帽子親となる		
	1528		8	尚善、京都の歌人三条西実隆を訪ね連歌を学ぶ この頃有馬晴純弟純久が尚善の養子となり後を継ぐ	
	1543	天文 12		種子島に鉄砲伝来	
	1548		17	2代 純久 田原六地蔵	
	1549		18		キリスト教伝来
	1550		19		平戸にポルトガル船来航
	1560	永禄 3			桶狭間の戦い
	1562		5	肥前小城・丹坂の戦いで龍造寺軍に敗れる	
	1563		6	大村純忠と対立し、有馬軍と埋津で戦う	
	1565		8	純堯弟純賢、この頃深堀家の養子となり深堀18代領主となる(後佐賀藩主鍋島氏の重鎮となる)	
	1570	元亀 1	3代 純堯	大友宗麟との今山合戦に龍造寺家晴初陣(16才)	
	1571		2	フロイスは日本史で純堯を指し「デウス」の教えに最も残忍で苛酷な敵であると記述	
	1572		3	大村純忠を三城に攻め尾和谷軍兵衛戦死する	
1573	天正 1			室町幕府滅びる	
安土・桃山	1577		5	龍造寺隆信伊佐早を攻め深堀純賢の仲介で和睦 純堯小野城に隠居する	
	1580		8	深堀純賢と共に長崎の長崎甚左衛門を攻め敗れる	大村純忠長崎・茂木をイエズス会に寄進
	1582		10	4代 信尚	本能寺の変 遣欧少年使節団長崎を出発
	1583		11	金泉寺消失	
	1584		12	龍造寺隆信有馬と戦い島原沖田驛で戦死する 合戦後、龍造寺一門柳川城主鍋島直茂に起請文を提出し直茂下知次第の国政委任と御家裁判権を任せ、龍造寺家晴が柳川城主となる	
	1587		15	諫早氏 初代 家晴 信尚、豊臣秀吉の島津征討に参陣せず改易になり、9月西郷氏残党勢龍造寺家晴と戦い敗れる 信尚、平戸に逃れて松浦鎮信に仕え同留衆に列せられて500石を拝領する 柳川城主龍造寺家晴、伊佐早の領主となる 家晴、肥後一揆に出陣していたが西郷一揆を扇畑の合戦で壊滅する 諸村の西郷味方73名を処刑、秀吉より2万2502石5斗の朱印状を受ける	
	1588		16		刀狩令
	1592	文禄 1		鍋島直茂に従い朝鮮の役に木々津港より出兵、7ヵ年在陣し木々津港に帰還、木々津を喜々津に改める	
1596	慶長 1			二十六聖人 長崎西坂で殉教	
1600		5	関ヶ原の戦い後、柳川城主立花氏攻めに家晴直孝出陣する	関ヶ原の戦い	

年表

時代	西暦	年号	諫早の出来事	日本・世界
江戸	1603	8	諫早氏 初代 家晴	徳川家康 江戸幕府を開く
	1604	9	家晴家督を嫡子直孝に譲り沖城に隠居する	
	1607	12	キリスト教宣教師諫早に切支丹伝道所を設ける 佐賀藩主龍造寺高房と父政家が没し龍造寺本家断絶 名実ともに鍋島佐賀藩の成立を家晴も認める	
	1611	16	2代 直孝 佐賀藩より七浦以東1万石を召し上げられる 龍造寺姓を諫早と改める(地名も伊佐早から諫早に)	
	1624	寛永 1	化屋・阿蘇神社、現在地に移る。	
	1636	13		出島完成
	1637	14	3代 茂敬 佐賀藩に従い島原の乱に出陣。	天草・島原の乱
	1639	16		鎖国の完成
	1647	正保 4	長崎にポルトガル船来航し藩命で長崎警護に家中千人鉄砲百艇で出兵する	
	1649	慶安 2		慶安御触書
	1661	寛文 1	十六善神社、浮津より遷祠する。	
	1663	3	金泉寺再建	
	1665	5	4代 茂真 藩主勝茂の菩提を弔うため石造五重塔建立	
	1670	10	島原の乱戦没者供養碑建立	
	1673	延宝 1	5代 茂門 イギリス船来航し長崎警備に出兵	
	1687	貞享 4		生類憐れみの令
	1691	元禄 4	6代 茂元 現川焼を田中刑部左衛門により始まる(寛延頃閉窯)	
	1699	12	藩主綱茂佐賀藩家老諫早家を親類同格とする 本明川大洪水により溺死者487人を出す この後城下市街地を輪内から現在の中央市街地に移す	
	1702	15	金泉寺に千手観音が奉納される	赤穂浪士討ち入り
	1707	宝永 4	松本四郎左衛門江戸浦月の港干拓を完成	
	1709	6	富川に五百羅漢磨崖仏が完成	新井白石正徳の治
	1716	享保 1		享保の改革
	1718	3	岡町大火、横町・古町にも延焼百数十戸焼失する	
	1720	5	安勝寺の時鐘始まる 消防組できる	
	1732	17	享保の大飢饉、虫害で稲作に大被害	享保の大飢饉
	1740	元文 5	8代 茂行 十一面観世音菩薩を富川大雄寺に安置する	
	1749	寛延 2	佐賀藩主の後継問題で罰せられ1万石召しあげ 隠居・塾居 老中山中主膳との後継問題連絡役諫早家臣横田左衛門富川で切腹する	
	1750	3	9代 行孝 諫早一揆・百姓総代日田代官、大坂町奉行所に訴えさらに百姓総数1万3、4千人蜂起するも取り鎮められる 減地1万石(14ヶ村) 若杉春后磔刑、家老諫早五左衛門切腹、他55名処分 領主行孝塾居	
	1753	宝暦 3	行孝塾居免じられるがこれまでの心労で病になり逝去 行年18才(襲職4年)	
	1767	明和 4	寛延3年の上り地(減地)1万石返される	
	1769	6	「若杉霊神」を建立、若杉春後の徳を讃える	
	1770	7	慶巖寺磨崖仏三十三観音福田源太夫母寄進する	
	1783	天明 3	諫早に郷校『好古館』を創設	天明の大飢饉(~87)
	1787	寛政		寛政の改革
1792	4	11代 茂区 雲仙大爆発で竹崎港に大きな被害が出る		
1795	7	琴の尾岳頂上に普賢菩薩を祀る		
1804	文化 1	レザノフのロシア船長崎に来航 矢上屯所より出兵 本明川大洪水 下町、田代町、岡町に大被害 本明川の橋全て流失		
1807	4	長崎に外国船相次ぎ海防で領内に砲台5座築く		
1808	5	イギリス船フェートン号長崎に入港		

年表

時代	西暦	年号	諫早の出来事	日本・世界
江戸	1813	10	青木弥惣右衛門小野島底井樋用水を完成	
	1816	13	市杵島神社境内に翁塚建立	
	1822	文政 5	長崎警備のおろしや方係茂洪 警備で幕府より褒美	
	1825	8	領内に諫江八十八ヵ所霊場建立	
	1827	10		ドイツ人医師シーボルト長崎に着任
	1828	11	久山磨崖仏三十三観音建立	
	1836	天保 7	天保の大飢饉・夏日照不足で稲作に大被害	天保の大飢饉
	1837	8	12代 茂洪	大塩平八郎の乱
	1839	10	眼鏡橋架橋	
	1841	12		天保の改革始まる
	1854	安政 1		日米和親条約
	1859	6		安政の大獄
	1860	万延 1		桜田門外の変
	1861	文久 1		アメリカ南北戦争(~65)
	慶応		大政奉還(1867)	
明治	1868			明治維新
	1869	2		版籍奉還
	1871	4		廃藩置県
	1872	5		学制発布
	1874	7		佐賀の乱
	1877	10		西南戦争起こる
	1878	11	高来郡が南北に分かれて北高来郡・南高来郡誕生	
	1879	12	遠竹村・井崎村の合併により井崎村誕生 田原村と小川原浦村の合併により小川原村誕生	
	1885	18		伊藤博文内閣成立
	1889	22	市町村制施行により1町17ヵ村となる 小川原村と長里村と井崎村の合併により小長井村誕生 井牟田村・唐比村・森山村の合併により森山村誕生 田結村と江ノ浦村誕生 宇良村と湯江村の合併により湯江村誕生 犬木村と小江村の合併により小江村誕生 藤田尾村と深海村の合併により深海村誕生	大日本帝国憲法発布
	1897	30	諫早家17代当主家崇男爵を拝受する	
1902	35	西彼杵郡で生産される「みかん」を『伊木力蜜柑』に統一		
1904	37		日露戦争(~1905)	
大正	1914	3		第一次世界大戦
	1920	9		国際連盟に加盟
	1923	12	諫早町と諫早村と北諫早村の合併により、諫早町誕生	関東大震災
昭和	1927	2	下釜石棺群・下釜貝塚発見	
	1929	4		世界恐慌
	1931	6		満州事変起こる
	1934	9	諫早～肥前山口間に鉄道開通(現JR長崎本線)	
	1936	11		2・26事件
	1937	12		日中戦争
	1940	15	旧諫早市制、施行(9月1日) (諫早町、小栗村、小野村、有喜村、眞津山村、本野村、長田村合併) 湯江村、湯江町制施行	日独伊三国同盟成立(9月27日)
	1941	16		日本軍真珠湾攻撃(12月8日)
	1944	19	米軍機B29小長井沖に墜落(11月21日)	
	1945	20	長崎市原爆投下(8月9日午前11時2分) 旧小野兵舎(小野飛行場・宿舎)に海兵隊2個連隊6千名が進駐(9月24日)	ポツダム宣言受諾 8月15日 終戦
	1946	21		日本国憲法公布(11月3日)
	1947	22	諫早市文化協会設立(5月) 諫早税務署開庁(8月1日) 諫早国営干拓起工(11月3日)	
	1951	26	諫早市城山暖地性樹叢、多良岳ツクシヤクナゲ群叢、小長井のオガタマノキが国の天然記念物に指定(6月9日)	サンフランシスコ講和条約調印
1952	27	市営野球場完成開場		

## 年表

時代	西暦	年号	諫早の出来事	日本・世界
昭和	1953	28	伊東静雄(詩人)逝去(3月12日)	NHKテレビ本放送開始
	1955	30	江ノ浦村と田結村の合併により飯盛村誕生(町村合併促進法) 喜々津村と大草村と伊木力村の合併により多良見村誕生	
	1956	31	湯江町と小江村と深海村の合併により高来町誕生	
	1957	32	諫早大水害発生(7月25日) 死者行方不明者539人	南極観測隊、昭和基地設営
	1958	33	「眼鏡橋」が国の重要文化財に指定(11月29日)	東京タワー完成
	1959	34	眼鏡橋の解体式(2月27日) 新庁舎建設の地鎮祭(6月12日)	伊勢湾台風で東海地方に激甚被害
	1960	35	眼鏡橋の移転復元起工式(12月22日)	
	1961	36	眼鏡橋、諫早公園に移築完了、落成式(10月28日)	池田首相、国民所得倍増計画
	1964	39	「明珍作うこん威甲冑一領」が県の有形文化財に指定	東京オリンピック開催
	1965	40	「富川のかつら」が県の天然記念物に指定 多良見村が多良見町制施行 飯盛村が飯盛町制施行	高度経済成長下で若年労働者が大都市へ流出
	1966	41	「諫早神社のクス群」が県の天然記念物に指定 小長井村が小長井町制施行 高来町制施行10周年	中国文化大革命(1976年まで)
	1968	43	諫早市体育館が完成(3月31日) 本明川水系が一級河川に指定 上諫早小学校南で農面道路建設工事中に古墳時代の石棺を発見(市指定本明石棺群)、翌年にかけて調査	日本の国内総生産が自由主義諸国内で第2位となる
	1969	44	諫早文化協会、会誌「諫早文化」を創刊(8月22日) 国道57号(諫早バイパス)開通(9月25日) 第24回国民体育大会(長崎国体)秋季大会開催 森山村が森山町制施行	アメリカ・アポロ11号月面着陸 中・ソ両軍国境紛争
	1971	46	「西郷の板碑」が県の有形民俗文化財に指定(9月14日) 「琴尾山烽火台跡」が県の史跡に指定(9月14日)	平均寿命が男性70歳、女性75歳を超える
	1972	47		日中国交正常化 沖縄本土復帰
	1973	48	「和銅寺の十一面観世音菩薩立像」が県の有形文化財・彫刻に指定(5月18日)	
	1974	49	野呂邦暢が「草のつるぎ」で第70回芥川賞を受賞(2月6日) 箏曲・六段の発祥地として、第1回「六段まつり」開催 唐比のくり舟発見	佐藤栄作ノーベル平和賞を受賞
	1975	50	「女夫木の大スギ」が国の天然記念物に指定(6月26日) 「川頭遺跡」が県の史跡に指定(1月7日) 飯盛町制施行10周年 飯盛町文化協会発足	山陽新幹線 「岡山～博多間」開通
	1976	51	野口弥太郎画伯が逝去、76歳(3月)	ロッキード事件
	1977	52	「天祐寺の六地藏」、「津水・熊野神社の植物群」、「金比羅山頂」、「御手水観音の磨崖物群」、「善納岩陰」、「本明石棺群」、「大村街道」が市の文化財に指定(3月5日) 「諫早家墓所」、「大雄寺の五百羅漢」が県の史跡に指定(5月4日) 「井崎まっこみ浮立」が県の無形民俗文化財に指定(5月4日) 「市杵島神社の馬頭観音」、「代官モクドンの石棺」、「田原の六地藏」、「大峰古墳」、「城山古墳群」、「丸尾古墳」、「南平墓石群」、「岩宗墓石群」が小長井町の文化財に指定(9月26日) 高来町、町の花「しゃくなげ」決定	日本初の静止人工衛星「きく2号」打上げ 日航機ハイジャック事件 有珠山噴火
	1978	53	「飯盛町のヘツカニガキ」が県の天然記念物に指定(8月22日) 森山町文化協会発足	日中平和友好条約調印 成田空港開港
	1979	54	「島原の乱戦没者追悼碑」を市の文化財に指定(4月1日) 「国立諫早少年自然の家」開所	東京サミット開催
	1980	55	諫早中核工業団地分譲開始 諫早文化会館落成(11月3日) 芥川賞作家、野呂邦暢逝去、42歳 「田結浮立」が県の無形民俗文化財に指定(2月29日) 高来町文化協会発足	モスクワオリンピックに日本、アメリカなど67ヶ国不参加
	1981	56	第1回菖蒲忌開催(5月10日) 「慶巖寺の名号石」、「小野の六地藏石幢群六基」が県の有形民俗文化財に指定(3月27日) 「森山西小学校のアベマキ」が県の天然記念物に指定(3月27日) 「愛宕山の肥前烏居」、「開の辻の六地藏石幢」が市の文化財に指定(8月27日) 「唐比のくり舟」、「若杉春后居宅跡」が森山町の文化財に指定(7月14日) 小長井町文化協会発足	新種の鳥に「ヤンバルクイナ」と命名
	1982	57	諫早市郷土館、開館 長崎大水害(7月23日)	500円硬貨発行
	1984	59	「慶巖寺の磨崖仏三十三観音」、「久山の磨崖仏三十三観音」を市の文化財に指定(7月26日) 多良見町文化協会発足	三宅島大噴火 日本海中部地震

## 年表

時代	西暦	年号	諫早の出来事	日本・世界
昭和	1985	60	「愛宕社宝殿と三重塔」を市の文化財に指定(1月31日) 「本村浮立と白塔掛打」を森山町の文化財に指定(5月31日) 飯盛町制施行30周年 環境庁選定、「名水百選」に轟溪流が選ばれる	日航ジャンボ機墜落 日本にエイズ患者の発生が判明
	1986	61	小長井町制施行20周年 小長井町、町の木「おがたまの木」町の花「山茶花」に決定 アメリカ、アセンス市と諫早市と姉妹都市締結	チェルノブイリ原発事故
	1987	62	「金泉寺の千手観音像」、「金泉寺の不動明王と二童子立像」、「水の浦のスクイ漁場」、「天初院のヒゼンマユミ群生地」、「善神さん古墳」、「金泉寺の石垣と石塔群」を高来町の文化財に指定(3月2日)	後楽園球場が50年の歴史を閉じる
	1988	63	「長戸鬼塚古墳」が県の史跡に指定(3月1日) 「江の浦・熊野神社の天井絵と絵馬」、「川下の牛のはなぐり」、「横津の石櫛」を飯盛町の文化財に指定(12月20日)	青函トンネル開業 瀬戸大橋が開通
平成	1989	1	諫早市制施行50周年 森山町郷土資料館完成 森山町、町の木「いちよう」町の花「さくら」に決定 多良見町、町の木「榎」町の花「菊」町の果物「みかん」に決定 飯盛町、町の木「つばき」町の花「コスモス」に決定 井崎浮立、第31回九州地区民俗芸能大会に出場	昭和天皇崩御 長崎「旅」博覧会開催 ベルリンの壁崩壊
	1990	2	長崎「旅」博覧会に、飯盛古場「蛇踊り」出演	東西ドイツ再統一
	1991	3	中国福建省漳州市と諫早市と友好交流都市締結 松本四郎左衛門300年祭 第1回伊東静雄賞授賞式 山茶花高原ピクニックパーク完成	雲仙普賢岳で大火砕流 台風17号・19号来襲、被害甚大
	1992	4	いいもりコミュニティ開館が落成	毛利衛日本人初の宇宙へ
	1993	5	旧早川家住宅を市文化財に指定(7月23日) 混声合唱組曲 諫早賛歌「有明」を発表	北海道沖地震
	1994	6	干拓の里が完成 多良見のぞみ公園完成	ノーベル文学賞に大江健三郎
	1995	7	飯盛町制施行30周年	阪神・淡路大震災
	1996	8	高来町制施行30周年 森山図書館が落成 世界炎博覧会に飯盛平古場「ささら」出演	国民栄誉賞に渥美清
	1997	9	諫早湾堤防閉め切り 諫早文化協会創立50周年	秋田新幹線、長野新幹線が開業
	1998	10	諫早いけばな連盟が発足のんのこ諫早まつりを開催	長野オリンピック開催
	1999	11	飯盛町温泉掘削(深度827m、560%分、43℃) 1市5町で介護認定審査会を共同設置	欧州統一通貨「ユーロ」導入
	2000	12	FM諫早が開局	チャイルドシートの装着が義務化 シドニーオリンピック開催
	2001	13	諫早図書館が落成 全国高等学校駅伝大会で諫早高校女子が初優勝	米国同時多発テロ
	2002	14	結の浜マリナーパークが落成	小柴昌俊、田中耕一にノーベル賞
	2003	15	全国高等学校総合体育大会長崎大会「ゆめ総体」開催 いいもり月の丘温泉が完成	東京ディズニーランド開園20周年
	2004	16	たらみ図書館が落成 諫早市芸術文化連盟が設立(11月3日) JR長崎本線長田で特急かもめ46号が脱線	新潟中越地震発生 インドネシア・スマトラ沖地震発生
	2005	17	1市5町の合併により、新「諫早市」誕生	平成の大合併
	2006	18	のんのこ温水センター落成	第1回WBCで日本が優勝
	2007	19	諫早湾干拓が完工 諫早大水害50周年	サブプライムで米国経済失速 スマトラ島中西部で大地震
	2008	20	諫早高校出身の下村脩さんがノーベル化学賞を受賞 北京オリンピック、諫早市出身の内村航平選手が体操競技で銀メダル獲得 第50回九州地区民俗芸能大会を諫早文化会館で開催	北京オリンピック開催 世界的金融危機発生
2009	21	こどもの城完成	アメリカ、オバマ大統領就任 春の甲子園、清峰高校優勝	